
計測・制御・システム工学部会シンポジウム（制御技術部会併設）

「画像処理検査・計測技術の研究開発動向とアプリケーション」開催案内

1. 目 的

日本の鉄鋼業において、画像処理技術は鋼板の表面検査システム等に広く適用されており、技術の高度化が今後も期待されています。本シンポジウムでは、センサー技術や計算機処理能力の飛躍的な向上を背景として日々進化している、画像処理技術や3次元計測に関する最新の研究開発成果や、産業上の応用事例を幅広くご講演いただき、画像処理・3次元計測の技術開発の方向性や、鉄鋼計測分野への適用性などを議論します。

2. 主 催：(社)日本鉄鋼協会 学会部門 計測・制御・システム工学部会
/ 生産技術部門 制御技術部会

3. 協 賛：(社)計測自動制御学会（依頼中） システム制御情報学会

4. 日 時：2006年11月10日（金）13：00～17：10

5. 場 所：富士電機デバイステクノロジー（株）松本事業所 健康増進センター小体育館
（長野県松本市筑摩4丁目18番1号 TEL:0263-25-7111）

6. プログラム：

座長 本多敏（慶応大） 副座長 永田泰昭（新日鐵）

13：00～13：45 画像デジタル化・処理・計測の話題と展望 輿水大和（中京大）

13：45～14：30 将来のマシンビジョンに向けたセンサー・カメラとその周辺技術
千葉靖仁（DALSA KK）

14：45～15：30 感性情報処理技術と外観検査システムへの応用 長田典子（関西学院大）

15：30～16：15 複合現実感における実環境の3次元計測と光学特性の推定
横矢直和（奈良先端科学技術大学院大）

16：15～17：00 非破壊検査用X線CTの3次元再構成法 田中敏幸（慶応大）

17：00～17：10 総合討論（10分）

7. 定 員：80名

8. 参 加 費：会員2,000円、非会員3,000円（テキスト代、消費税込）

9. 参加申込：

シンポジウムへ参加予定の方は、事前にFAXあるいはE-MAILで氏名・会員番号（非会員の方は不要）・勤務先・所属・住所・電話番号・FAX番号を明記の上、下記事務局までお申し込み下さい。なお、定員内であれば申込受付の確認の連絡は致しませんのでご了解下さい。

10. 申込期限：2006年10月30日（月）

申込み・問合わせ先：

(社)日本鉄鋼協会 学会・生産技術部門事務局学術企画グループ 皆川

TEL.03-5209-7013 FAX.03-3257-1110 E-mail:minakawa@isij.or.jp